

はあとだより



令和6年4月発行

今年元旦に起きた「能登半島地震」で国民誰もが、13年前の東日本大震災の津波のことがフラッシュバックし、恐怖と悲しみ、不安に包まれました。そしてその翌日の2日には羽田空港での航空機衝突事故が起こり、TVから映し出される映像に「夢であってほしい」と祈ることしかできませんでした。この度の災害や事故により亡くなられた方々のご冥福を祈り、その遺族の方々や被災された方々には一日も早く平穏な日常を取り戻されますよう心からお祈りいたします。

当法人は平成10年12月財団法人たかのす福祉公社設立。老人保健施設運営を経て、平成20年4月より在宅介護支援サービスを中心とした事業展開を推進して参りましたが、人材確保困難のため昨年度3月末日を持ちまして、「訪問看護ステーションはあと」を廃止せざるを得ない状況となり、今後の公社運営を再建・継続していくため、また、令和6年度介護保険制度改正・介護報酬改定を見据え、「福祉用具レンタルセンターはあと」の事業も廃止せざるを得ないと判断いたしました。当法人事情による突然の事業廃止により、利用者・ご家族様、地域の医療関係者の皆様、福祉・介護支援事業所の皆様には、多大なご迷惑と不安をおかけいたしましたこと、心よりお詫びをするとともに長きにわたりご愛顧いただきました皆様に深く感謝いたします。

事業縮小は致しましたが、これまで同様訪問介護サービス事業、居宅介護支援事業、障がい者就労支援事業の3つの事業で地域の皆様の信頼と期待に応えるべく、役職員一同一層精進すると共に、より多くの地域の皆様にPR・サービス提供に力を入れてまいります。

また令和2年より続いた感染症や毎年のように起こる自然災害など、不測の事態が起こりうることを想定し、介護報酬改定により義務付けられた、事業継続計画（BCP）を作成、公社内にそれぞれチームを立ち上げ実践しており、継続してまいります。

更に、一般財団法人の取り組むべき公益事業につきましては、これまで通り介護技術等研修事業として、介護セミナー、地域介護講座の実施、福祉・介護等に関する相談助言・情報提供の実施、はあとガーデンなどの地域交流事業を実施するほか、今年度は新たに他団体との協力により、県外自治体からの事業委託を受け、新たな地域交流事業を展開してまいります。人材不足の課題解決は今なお継続していますが、だからこそ今後は地域の他団体との協力・連携を積極的に推し進め、地域に貢献できる法人活動を行ってまいります。 理事長 松橋 雅子



“はあとガーデン”の春一番！

お問合せ：〒018-3324 北秋田市大町8番23号 一般財団法人たかのす福祉公社 管理部

電話 0186(67)8255 F A X 0186(69)7377

e-mail kousya@takanosu-fukushi.com ホームページ <http://www.takanosu-fukushi.com>



一般財団法人
たかのす
福祉公社

Takanosu Welfare Public Corporation

フードセンターの紹介



フードセンターたかのすには、何らかの障害を持ちながらも「働く意欲」や「人との繋がり」を大切に、通所している方たちが現在20名おります。毎日の作業活動を仲間と共に励んでいます。フードセンターでは、高齢者に向けた食事をつくって配達したり、お弁当やお惣菜などの調理品を販売しております。今回は、作業の様子、販売している商品をご紹介します。

みんなで協力しあって頑張ってるよ!

配食サービス
お弁当
ラーメン
お惣菜

専用の機械を操作し、味噌汁を真空パックチームで取り組みます

お弁当の販売「お買い上げ、ありがとうございます」

細竹?根曲がり竹?姫竹?の皮むきをします
季節の食材をメニューに

野菜のカットは手のもの丁寧に切れば料理はおいしくなる

役割分担しながら昼食の盛り付け

「掃除はしっかり行うことが大事なんですよ」隅々まで目を向けて

事業所周りの、刈り払った草を集めてます
体を動かすと気分爽快

うえだクリニックの上田先生が「健康管理」について教えて下さいました

楽しいクリスマス会
ビンゴで大盛り上がり!

ブロッコリー添えて

大人気
プリン

お届けしま〜す

X'masチキン

お惣菜やラーメンは「冷蔵 真空パック」でお届けします

ねぎ
ホウレンソウ
添えて

具
全部つき

煮干しラーメン 600

醤油ラーメン 500
辛味噌ラーメン 600
担々麺 600
酸辣湯麺 600
広東麺 600
カレーうどん 500

皆さまのご家庭に、おいしい笑顔が生まれますように